

5月2日環境防災科1年の「災害と人間」の授業を見に行きました。4月28日に環境防災科初代科長諏訪先生の授業を聞いて、環境防災科の生徒としてどうしていくかということ



をマンダラート作成(81マスの目標設定)することで、明確にするグループワークでの取組でした。大リーグで活躍する大谷翔平選手が、大きな目標を立ててその目標達成のためにさらに具体的な目標をたて実現に向けた日々の行動や取組を表にしたもので

す。それを環境防災科バージョンにしてグループ毎に作成しており、真剣に話し合う姿がとても印象的でした。その思いを卒業まで持ち続けて頑張りたいです。

5月4日は卓球部の県総体予選の応援に行きました。団体戦はダブルス1ペアとシングルス4人で3勝したチームが勝利し、また今回は1回戦を勝ち上がると県総体への出場が決まるということでした。ダブルスは最後に予定されており、本校はシングルス3人が一気に勝ったので、翌日の決勝トーナメント出場と県総体出場を決めました。その勢いを個人戦にも持ち込めれば良かったのですが、個人戦では惜しくも敗退し、団体戦のみの出場となったようです。決勝トーナメントでも1勝を挙げたようなので、県総体までしっかりと準備して3年生最後の試合に臨んでください。



5月3日にはすでにサッカー県総体1回戦が行われ、本校サッカー部は神戸甲北高校に3-2で勝利し、14日に行われる2回戦に駒を進めました。ソフトテニス部男女、硬式テニス部男女もそれぞれ県総体予選が行われました。結果はまた別途お知らせします。5月6日には郡市区対抗陸上競技大会があり、垂水区代表として4名の選手が出場していました。男子100mに出場した2年市丸選手はしっかりと走り11"21をマーク。翌週行われる県総体予選に弾みをつけました。また、やり投に出場した3年木戸選手も45m07と自己新記録をマークし、11番目でベスト8には残れませんでした。良い仕上がりを見せているようでした。県総体までの期間は部活動によってそれぞれ違いますが、悔いの残らない試合をして欲しいと思いますので、最後の調整を頑張ってください。よろしくお願いします。



8日からは保護者向けの案内もさせていただきましたが、新型コロナウイルス感染症の扱いが5類となり、インフルエンザと同様になりました。WHOも緊急事態を解除し、毎日の感染者報告もなくなりウィズコロナの時代に入ってきました。マスクの着用も場に応じて個人の判断となっています。3年間制限が加えられていた部分が個人に任せられるようになり、切り替えが難しくなってきます。コロナ前に行われていた行事も、今後どうしていくべきか、以前のようなスタイルといっても職員、生徒が入れ替わっているので、以前と同じものが良いのかどうかも含めて一つ一つ見直ししながら、今の時代に合ったものにしていく必要があると思います。生徒の皆さんが知っているものを知り、私たち職員もどうするのが良いのかをしっかりと考え、前に進めていきたいです。

今週から中間考査1週間前となり職員入室禁止となりました。考査に臨む姿勢を含め、考査を受験する準備をしっかりと整えて臨んでください。わからないところは、わからないまま放っておかず、少しでも理解を深めて欲しいです。1年生にとっては初めての考査となります。私自身は高校入学後最初の中間考査で大失敗した経験があります。普段の取組が現れるのが定期考査です。頑張りましょう。

さて、ゴールデンウィークも終わり、日常が戻ってきました。休みの期間に少しは自分自身を見つめ直す時間は持てたでしょうか？私自身、懐かしい方々との出会いもあり刺激を受けました。また人生の今後について、学校の今後について貴重なご意見もいただきました。創立50周年を迎える本校が今後ますます発展して行くにはどうすれば良いのか、職員及び生徒との面談で意見を聞きながら、本校のあるべき姿を考えていかねばならないと改めて思いました。よろしくお願いします。